

中国茶の基本品揃え



鉄観音茶

中国茶の代表銘柄。“観音様の恵みの茶”が名の由来。茶葉が肉厚で大きいため、焙煎が強く濃厚な味に仕上げる。



龍井茶

日本茶と同じ不発酵茶。中国で生産量一位のポピュラー茶。



プーアール茶

茶の代表で後発酵茶。独特のかび臭さがあるが古いものほど高級で味もまろやかになり、脂肪を分解する効果がある。

花茶（東洋の漢方茶、自然なハーブティー）



茉莉花茶

特徴緑茶にジャスミンの花を香りづけした茶。花びらだけを混ぜたものは、香りがなく茶葉の劣化がはやい。



菊花茶

緑茶や黒茶に白菊や黄茶をブレンドした茶で、眼精疲労や解熱効果がある。中国ハーブティーの代表。

特徴的な台湾烏龍茶（化学肥料を使わない茶栽培の最適地）



凍頂烏龍茶

台湾南投県にある凍頂山の高地でつくられる烏龍茶。一年中霧が立ちこめ、害虫のいない茶栽培の適地で8時間もの揉捻工程で絶品の香りをだす。台湾の気候は一年5回の茶摘ができる。



白毫烏龍茶

香檳烏龍茶とも呼ばれ、若葉のうちにウンカが新芽を食べるとその分泌分の作用で発酵を促し、これが果物のような甘い香りの素となる。一芯二葉の手摘みで白毫（白毛）の由来はその若芽の部分が白くなることから。別名“東方美人”



文山包種茶

清茶と呼ばれ、文山地区で栽培。以前は中国で作られたが今は台湾でのみ。熟練技術が必要な発酵度の軽い日本茶に近い味。脂肪を分解し、甘く後味が30分残るといわれる。



桂花茶

抗がん作用や低血圧、不眠症に効果があるといわれるハーブティー。紅茶とブレンドした桂花紅茶もある



玫瑰花茶

つぼみの状態の野ばら（ハナマス）が一番香が良い。玫瑰は血流をよくするので、頭痛や生理痛に効果がある。